

Project  <b>B01</b>	地域協働専攻 地域政策グループ  <b>函館・道南地域の清掃・美化お手伝いプロジェクト</b>
メンバー	[学 生] 石井里莉亜/菅原さわ/長澤青空/横濱朱莉/佐々木隆人/後藤大輔/西村大良 [担当教員] 浅木洋祐
<p><b>【背景】</b> 観光地をはじめ、どこの地域でもゴミ問題に悩まされている。しかし、少子高齢化・人口減少の問題もあり、清掃・美化活動の担い手も減りつつある。プロジェクトでは、函館を中心に道南地域の清掃・美化活動のお手伝いをする事によって、地域の魅力向上と活性化を目指す。</p> <p><b>【目的】</b> 活動を通して地域活性化に必要な行動力や決断力、コミュニケーション能力を身につける。また、清掃・美化活動を通して地域を見つめなおし、その良さを確認し、地域活性化のための活動への理解を深める。本プロジェクトによって地域の魅力向上と活性化を目指す。</p> <p><b>【概要】</b> 学生が話し合って活動場所や日時などを確定した。さらに学生たちが各自治体(函館市と江差町)に連絡をして、指定されたゴミ袋の受け取りや、回収したゴミの引き取りなどについて相談した。当日は全員で積極的に活動を行った。</p>	
<p><b>【プロセスと成果】</b></p> <p>■前期 学生で話し合った結果、函館市の大森浜と江差町のかもめ島で清掃・美化活動を行った。5月に行った大森浜での活動では、海岸を広範囲にわたって清掃した。想定していたよりもゴミが少なかったが、海外からの漂着ゴミは少なく、バーベキューなどのレジャー活動に関連すると思われるゴミが多かった。6月に行ったカモメ島での活動では、現地まで車で移動したが、移動にかなり時間がかかり、現地での活動を含めるとほぼ丸一日を費やした。カモメ島での活動でもゴミは想定していたよりも少なく、海外からの漂着ゴミも少なかった。</p> <p>■後期 学生で話し合った結果、大学から本町までを対象として活動を行った。当初は函館のクリスマスファンタジーに合わせてベイエリアで活動しようと考えていたが、ベイエリアは比較的清掃が行き届いた地域なので変更した。11月に大学から本町まで活動を行った。前期の活動が海岸を中心としたものであったのに対して、街中での活動となった。活動中に地域の人から「ありがとう」と声をかけられるなど、地域と密着した活動という実感があつた。集めたゴミは、タバコの吸い殻、食べ物の袋、缶、ペットボトルなどが多かった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div data-bbox="204 1565 513 1975" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="558 1666 936 1971" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="981 1682 1385 1980" data-label="Image"> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="193 2002 525 2036" data-label="Caption">【江差町かもめ島での活動】</div> <div data-bbox="596 2000 909 2033" data-label="Caption">【函館市大森浜での活動】</div> <div data-bbox="1015 2000 1355 2036" data-label="Caption">【大学から本町までの活動】</div> </div>	

## 【総括と反省・今後の課題】

### ■総括

前期の最初の活動では、集めたゴミの分別の仕方や、自治体との連絡などについて要領を得ない部分もあったが、2度目以降の活動では、そうした経験を活かしてスムーズに活動できた。その他、諸々の問題もあったが、その都度、みんなで協力しながらうまくプロジェクトを計画・実行できたと考えている。

大森浜とかもめ島は景観が素晴らしいところなので、そこでの活動は地域の魅力向上に貢献できたと思う。大学から本町での活動では、活動中に地域の人に感謝されるなど、地域密着の活動だと実感できた。

### ■反省と今後の課題

清掃・美化活動は成果がはっきりしている一方で、もっと地域に貢献できる活動はないかと考えている。特に冬季は積雪のため活動が出来ないので残念だった。清掃・美化活動は、あくまでも捨てられたゴミの回収であり事後的な取り組みになるため、何らかの予防的な取り組みを考えることも必要だと考えている。



【函館市大森浜での活動】

### 【地域からの評価】

大学から本町までの活動では、地域の人たちから声をかけられた。住宅地や繁華街での清掃・美化活動は地域の生活環境をきれいにするので、地域の人に喜ばれる活動だと実感した。

大森浜とかもめ島では、残念ながら地域の人とあまり会う機会がなかったので、声をかけられることもなかった。しかし、景勝地の清掃・美化活動は地域の魅力向上につながる所以、その意義は高いと考えている。

成果発表会では、会場に来た地域の人から活動の評価されることが多く、プロジェクトの意義を実感できた。



【江差町かもめ島での活動】

### 【その他】

年間スケジュール

#### ■前期

4月 前期の活動計画の策定

5月 函館市の大森浜(啄木公園周辺)で清掃・美化活動  
(函館市役所に連絡して実行)

6月 江差町のカモメ島で清掃・美化活動  
(江差町役場に連絡して実行)

7月 発表会の準備と中間発表会

#### ■後期

10月 後期の活動計画の策定

11月 教育大から本町までを清掃・美化活動  
(函館市役所に連絡して実行)

12月 プロジェクトの総括

1月 発表会の準備と成果報告書の作成

2月 成果発表会と成果報告書の提出

